

旭市定住自立圏共生ビジョン掲載事業評価シート

令和5年10月13日

| 定住自立圏共生ビジョン 掲載事業 | 重要業績評価指標（KPI） | | | | | | |
|--|--|----------------------|----------------------|-----------------------|---------|------|-----------------------|
| | 基準値 (H30) | 実績 | | | | 達成状況 | 目標値 |
| | | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | | |
| (1)生涯活躍のまち・あさひ形成事業 | 生涯活躍のまちへの移住者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | - (R1) | - | - | - | - | - | 200人 |
| | 移住相談件数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 91件 | 114件 | 148件 | 160件 | | A | 200件 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| <p>①生涯活躍のまち・みらいあさひのまちづくりビジョンについて、先般発表があったが、非常に良いことを進めていると感じている中で、もっと市民などへ周知して知ってもらいたい。</p> <p>②イオンタウン旭2階のおひさまテラスについて、令和4年度の利用者はどのくらいか。また、多世代交流施設として、主に利用が多い年齢層はあるか。</p> <p>③イオンタウン旭2階のおひさまテラスのレンタルスペースについて、利用料金はどのくらいか。また、私も家族を連れて遊びに行っていたが、子供達がたくさん集まっていて、結構人気がある。さらに、カフェのハンバーガーも人気と聞いた。ぜひそういった部分の宣伝もしてほしい。</p> | | | | | | | |
| 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | | |
| <p>①一般社団法人みらいあさひの発表は、素晴らしい内容でした。この周知がどこまで届いていたかと考えますと、広く知ってもらって、みんなに来てもらうような形が取れればよかったですと感じています。周知について、実施主体となる一般社団法人みらいあさひと相談しながら、今後検討していきます。</p> <p>②令和4年度の利用者は約25万4千人弱になります。年代ですが、10代までが30%、20代が8%、30代が20%、40代が17%、50代以上が25%です。</p> <p>③例えば市の他の施設の調理室等と比較すると高くはなっていますが、民間施設と比較すると安い設定になっています。一部屋単位で料金設定している場合は、利用人数が多ければ一人当たりの負担は下がりますので、そのような利用方法も検討していただければと思います。また、ショッピングセンターの広告媒体に施設の紹介を入れてもらう等、施設の情報発信に引き続き努めていきます。</p> | | | | | | | |
| (2)地域包括ケアシステムの充実 | 多職種連携相談件数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 延べ2,764件 | 延べ5,992件 | 延べ7,427件 | 延べ7,008件 | | S | 延べ3,000件 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①多職種連携相談件数について、介護を受ける前の人が相談できるよう、市内に3か所の包括支援センターが連携して、相談しやすい環境を整えている。一方で相談件数が増えているということは元気なお年寄りが少ないという見方もできる。</p> | | | | | | |
| 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | | |
| <p>①「多職種連携相談件数」は、相談者の件数そのものではなく、その人の支援に関わる多職種・多機関（介護事業所・医療機関・警察・消防・見守りネットワーク等）からの連携・相談対応件数の実績となりますので、地域の見守りや関係機関の連携が密接になるほど、多職種連携相談件数は増えていくこととなります。現在、全国的に高齢化率が上昇しています。引き続き、高齢者が安心して暮らせる地域づくりと、多職種連携による重層的な支援を行っていきます。</p> | | | | | | | |
| (3)子育て世帯への経済的支援 | 乳幼児紙おむつ購入券給付件数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 857件 | 826件 | 815件 | 763件 | | D | 880件 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①出産前後の支援に市は力を入れていると感じるが、子供を育てていく中で市内に小児科が1件しかなく通院時に苦労したことがある。旭中央病院があるので安心しているが、市として小児科の誘致ができれば施策に盛り込んでもらいたい。移住の相談を受けている中で、小児科が少なく子育てに不安があると聞いたことがある。小児科の誘致に市が関わっていけるものかも含めて、聞きたい。</p> | | | | | | |
| 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | | |
| <p>①市内に小児科が少ないという現状は把握しており、市としても議論になっていますが、小児科に限定した誘致は相手もあることから施策として難しい面があります。また、これまで旭市の医療を支えてくれた医師会や旭中央病院とも十分な協議や調整が必要です。現状としては、市内で開業されている医療機関の中に小児科専科以外でも子どもの診察ができる医療機関もありますので、周知に努めていきたいと思っています。</p> | | | | | | | |
| (4)滝郷診療所運営事業 | かかりつけ医の普及・啓発 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 推進 | 推進 | 推進 | 推進 | | 順調 | 推進 |
| (5)看護学生入学支度金貸付事業 | 看護学生入学支度金貸付者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 20人 | 13人 | 14人 | 7人 | | D | 22人 |
| (6)道路交通網の整備 市道1-058号線（旭中央病院アクセス道南北線） | 計画路線の供用開始延長（旭中央病院アクセス道南北線） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 0.9km | 0.9km | 3.2km | | | S | 3.2km |
| (7)地域子ども教室 | 地域子ども教室参加率 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 40.30% | 14.85% | 32.19% | 34.42% | | D | 41.00% |
| (8)図書館情報サービス提供事業 | あさひ図書館利用カード登録者数（貸出冊数） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 20,497人 (94,901冊) | 21,790人 (68,540冊) | 22,919人 (85,105冊) | 23,831人 (101,214冊) | | S | 21,000人 (100,000冊) |

| | | | | | | | |
|---|--|-------------|-------------|-------------|---------|------|-----------|
| (9)観光振興事業 | 宿泊者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 11万人 | 7.3万人 | 9万人 | 11.6万人 | | B | 13万人 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | ①防災資料館について、市外からの見学などもあり大変好評であると感じている。災害時の食事の作り方などいろいろ教えたり学んだりしているが、市としても力を入れてほしい。 | | | | | | |
| | 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | |
| ①防災資料館は、市内の小学生に防災教育の場として利用していただいているほか、市内外の学校・自治会・地域福祉団体等にも利用いただいています。東日本大震災の記憶を風化させず、将来世代に伝えるために、引き続き、広報誌やSNSなどを通じて広報活動に努めていきます。 | | | | | | | |
| (10)こだわり旭ブランド創出支援事業 | こだわり旭ブランド創出支援事業での商品化数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | | C | 2 |
| (11)特産品開発事業 | 旭市推奨品認定数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 27品 | 45品 | 56品 | 57品 | | A | 90品 |
| (12)空き店舗利用などによる中心市街地活性化 | 商工会会員数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 1,531人 | 1,500人 | 1,517人 | 1,497人 | | C | 1,550人 |
| (13)企業誘致及び既存企業の支援 | 企業誘致及び雇用の促進に関する条例に基づく企業の投下固定資産額 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 6億9,026万円 | 8億4,334万円 | 23億1,315万円 | 8億6,101万円 | | A | 8億7,124万円 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | ①開設法人の年間件数について、廃業や倒産の件数も把握してほしい。純増でどのくらい増えているかが大事である。 | | | | | | |
| | 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | |
| ①安定した雇用という面で、開設法人の件数増加を目標としていますが、同時に、廃業した件数についても把握をしています。引き続き開廃業の件数に注視していきます。 | | | | | | | |
| (14)道路交通網の整備：市道1-061号線（南堀之内バイパス） | 計画路線の供用開始延長（南堀之内バイパス） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 0.5km | 0.5km | 0.5km | 0.5km | | C | 1.1km |
| (15)道路交通網の整備：市道1-060号線（飯岡海上連絡道） | 計画路線の供用開始延長（飯岡海上連絡道） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 1.1km | 1.3km | 1.3km | 1.6km | | A | 2.3km |
| (16)地域公共交通の確保に係る取り組み | コミュニティバス平日1便当たりの利用者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 8.2人 | 4.5人 | 4.8人 | 5.1人 | | D | 10人 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | ①市のコミュニティバスについて、買い物などに行ったりする時に、時間が空いていたり、本数が少なくて利用しにくいと感じる。高齢者が自分で運転しなくても出かけたりできるように、時刻など充実してもらいたい。そうすると、例えば子ども達なども乗ってみようかなと思ってくれて、利用者も増えていく。 ②市のコミュニティバスについて、観光や移住を考えている人が、市内を回るのが公共交通が無く困っているという話を聞く。また、デマンド交通について、移動範囲が登録のエリア内に限られているので、今後、そのルールの見直しは考えているか。 ③コミュニティバスについて、普段自分で運転できない方も多くいる中で、バスに乗るときに床が高く乗りづらいという声もある。これからさらに高齢化が進んでいくので、入り口のステップが低いバスを検討してほしい。 | | | | | | |
| | 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | |
| ①毎年度、市内の公共交通網をまとめた公共交通マップを各世帯、公共施設で配布しています。コミュニティバスについては、朝夕の通勤・通学時間を主に考えており、駅や病院に通う人を中心に路線を組んでいます。運転手の不足やバスの台数の制限により増便は難しい面もあります。事前登録と予約が必要ですが、1回500円で利用できる乗り合い型タクシーのデマンド交通を、バスの補完として利用していただきたいと思います。 ②コミュニティバスについては、朝夕の通勤・通学を主に考えています。また、デマンド交通は、共通乗降場所を除き地区エリア内の移動に限られていますが、どこでも行ってしまうと1乗車500円なので、民間タクシー会社のことも考慮する必要があります。例えば病院であればエリア跨ぎを可能にするなど、エリアを跨ぐことによる運行距離や乗合率を考慮しながら検討していきます。 ③コミュニティバスは、所有する5台中3台が、車内の段差を小さくしお年寄りなどに配慮したノンステップバスを使用しています。残りの2台のバスについても今後ノンステップバスに更新していく予定です。なお、車椅子の場合は運転手に伝えてもらえれば、介助して乗り降りすることができます。 | | | | | | | |
| (17)農業活性化推進事業 | 農業産出額 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 582億円（H29年度） | 490億円（R1年度） | 489億円（R2年度） | 448億円（R3年度） | | D | 590億円 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | ①産出額について、エネルギー高騰、畜産関係では飼料の高騰などがあり、ここへの対策をしていかないと生産量が上がらない。また、新たに設備投資をするにも資材が高騰して建て替えなどが難しいとの話を聞く。さらに、廃業してしまう農家もある。施設が古くなくても、資材高騰で更新できる人ばかりではない状況がある。 | | | | | | |
| | 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | |
| ①エネルギーや資材高騰対策については、各種セーフティネット制度や補助事業の利用を検討いただければと思います。また、飼料高騰対策について市では、飼料用米や稲発酵粗飼料の生産利用を促進しており、海外情勢等に左右されない、地域での自給飼料の普及を目指しています。 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|------|---------|
| (18)道の駅季節楽里あさひ管理 | 道の駅「季節里あさひ」年間売上額 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 7億5,200万円 | 8億1,284万円 | 8億3,544万円 | 9億2,986万円 | | S | 8億円 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①道の駅について、売り上げ、入込客数も増えている。ぜひ地元の生産者に目を向けてサービスの向上に努めてほしい。今後、市外の利用者の呼び込みに力を入れていく場合は、イベントや観光の充実が必要になってくるため、しっかり研究してほしい。もっと旭市の魅力を、例えばSNS等のデジタルを活用しながら進めていってほしい。</p> <p>②道の駅について、状況として出荷スペースが足りないという記載がある中、今後、拡張などの考えはあるか。</p> | | | | | | |
| (19)医療福祉・食・交流の郷づくり | 幽学の里で米作り交流事業参加者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 1,358人 | - | - | 400人 | | D | 1,400人 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①幽学の里で米作り交流事業について、国のふるさと回帰支援センターの担当者が旭市に来た時に、都市部から移住を考えている人は、まさに米作りや収穫などの田舎暮らしに憧れをもっているとのことだった。故郷創出プロジェクトとして、農業と移住といった課の連携をとって、そこに観光物産協会も加われば、これから先の結果に繋がっていく。</p> | | | | | | |
| (20)大原幽学遺跡史跡公園管理 | 大原幽学記念館の入館者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 4,774人 | 5,307人 | 3,556人 | 3,581人 | | D | 6,200人 |
| (21)イメージアップキャラクター等活用事業 | 交流人口（しおさいマラソン大会、向太陽杯、幽学の里で米づくり交流） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| (22)観光情報発信事業 | 観光客入込客数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 212万人 | 164万人 | 165万人 | 188.5万人 | | D | 215万人 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①移住について、まず旭市に来てもらうことが重要なので、もっと観光に力をいれるべきである。観光大使の力だけではなく、もっと市の魅力を積極的に発信してほしい。旭市はサーフィンや農業もできるので、体験型として盛り込んで移住につなげていくべきである。</p> <p>②ロケ誘致などのシティプロモーションについて、旭市という名前がTVで露出することが増えていて、市民の方々も実感しているのではないと思う。ドラマで放送された飲食店にはたくさんの方が来て、ふるさと納税の返礼品番組の反響も大きかった。こういった取り組みは他にも波及していくので、発信力を研究して結果に繋げてほしい。</p> | | | | | | |
| (23)育児支援事業 | 子育てが楽しいと感じている保護者の割合 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| (24)移住・定住促進事業 | 転入世帯数（定住促進奨励金交付事業） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 42世帯 | 47世帯 | 58世帯 | 71世帯 | | S | 50世帯 |
| | 推進委員会からの意見（要旨） | | | | | | |
| | <p>①市の移住者向けサイト「あったか！旭」の開設などにより移住相談件数が増えている、千葉県内でも旭市は上位だと感じている。今後旭市は移住件数が伸びていくと思うので、相談を受ける人員を増やすことで、できることが増えると思う。</p> | | | | | | |
| (25)産業まつり事業 | 産業まつり来場者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 45,000人 | - | - | - | | - | 45,500人 |
| (26)スポーツによる市民の絆づくり支援事業（市民体育祭等の開催） | スポーツ大会の年間参加者数（市民体育祭、市民駅伝大会、市民スポーツ大会の参加人数） | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| (27)地域子育て支援拠点事業 | 子育て世代の保育サービス（一時預かり保育、子育て支援センター）の利用者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 28,763人 | 19,521人 | 19,036人 | 20,884人 | | D | 30,766人 |

| | | | | | | | |
|---|--|---------|---------|---------|---------|------|--------|
| (28)旭市新庁舎建設事業 | 旭市新庁舎建設事業 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | - | 建設・完成 | | | | S | 完成 |
| (29)異業種交流の推進 | 地域振興交流会への参加者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 144人 | - | - | - | | - | 300人 |
| (30)生きがいづくり支援事業 | 老人クラブ会員数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 1,744人 | 1,683人 | 1,597人 | 1,490人 | | D | 1,900人 |
| | 推進委員会からの意見(要旨) | | | | | | |
| | ①老人クラブの会員数について、若手会員の勧誘活動を実施していくとあるが、働く世代の年齢が上がっている中で、クラブに参加できる方が少なくなっていると思うが、勧誘は何歳ぐらいを考えているのか。また、市として勧誘にどういった形で関わっていくのか。 ②地域のコミュニティについて、消防団や老人クラブの現状もあり、自助・共助の考えが薄れて移住の妨げになっていくことも懸念される。移住者も含めて、市民には地域で助け合って生活していくことの大事さを伝えてほしい。少子高齢化で人手が少なくなっていく中でも、自分たちの街だから、自分達の手でいろいろとできたらと感じている。 | | | | | | |
| | 推進委員会からの意見に対する担当課の考え | | | | | | |
| ①千葉県老人クラブ連合会において、60歳から75歳未満を次世代リーダーとし若手委員会を設置し活性化に取り組み加入促進につなげている中で、本市でも、現在行っている各種イベントを回覧板等で周知し、75歳未満の加入による活性化を促していきます。 ②区などの自治組織への加入世帯数は、全国的にも減少傾向にあるようです。市の対応としては、市民生活課で転入者向けに配布している区加入勧奨チラシの見直しを行うとともに、市ホームページの区案内ページの見直しや市LINEなどSNSを活用した周知方法拡大も検討しています。引き続き多様な情報発信について研究を進め、加入促進に努めてまいります。 | | | | | | | |
| (31)まちづくり活動の支援 | 市民まちづくり補助金交付団体 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 5団体 | 1団体 | 3団体 | 3団体 | | D | 増加 |
| (32)青少年野外学習の推進(海上キャンプ場の活用) | 海上キャンプ場利用者数 | | | | | | |
| | 基準値 | R2・2020 | R3・2021 | R4・2022 | R5・2023 | 達成状況 | 目標値 |
| | 3,943人 | 1,929人 | 1,622人 | 3,081人 | | D | 4,100人 |